

躯体防水に係る「シリカホワイト」と「パラテックス工法」とのコスト等比較表
 (シリカホワイト30kgの場合：地下防水、水槽、プール、海洋構造物など)

	シリカホワイト(当社カタログより)	パラテックス(HPより)
材料使用量	投入量は地下コンクリート構造物に対して、セメント量の5~10% 呼び強度21N、S:18cmの場合、セメント量は概ね300kgとなる したがってセメント量×10%≒30kg/1m ³ (クラフト紙1袋30kg)とする	パラテックスB混和材(クラフト紙15kg)、パラテックス原液(石油缶18kg)と 混合する
価格	シリカホワイト価格(NETIS・HPより) 6,000円/1m ³ シリカホワイト設計価格 4,800円/1m ³ シリカホワイト実勢価格 3,600円/1m³ 1m ³ コンクリートをコンクリート厚T175で打設出来る面積 5.7m ² 塗布面積に換算 3,600円/1m³÷5.7m² ≒ 632円/1m²	パラテックス価格(HPより) パラテックスB-1工法(地下構造物、植栽、水槽など) 4,700円/1m² パラテックスB-2工法(地下構造物、水槽) 6,500円/1m²
材料の使用方法	生コンプラントにて、手投入。量によってはセメントサイロより自動投入	2種類を攪拌混合後、塗布する
施工箇所処理	なし 30kg/1m ³ は、内割のため事前打ち合わせ要	コンクリート欠陥部の処理 ・ジャンカ、型枠段差、バリの除去、ひび割れ処理など 塗布前処理が必要、接着剤下塗り